

輝く笑顔だより

R7. 5. 1 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
きたいに心えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
ぼやね 早起き朝ごはんて生活します
やくそくを守ります
いのちを大切にします。
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

歓迎集会を行いました

4月28日(月)は子どもたちがとても楽しみにしていた歓迎集会と歓迎遠足の予定日でした。

あいにくの雨のため、歓迎遠足は実施できませんでしたが、歓迎集会は予定どおり実施しました。

北諫早小学校に関するクイズや歓迎の歌など、新1年生の子どもたちも楽しんでいました。また、この日は、学校の中でお弁当を食べるなど、普段と違う学校生活も楽しみました。

保護者の皆様には、朝早くからお弁当の準備等、ありがとうございました。



北小クイズはとても盛り上がりました

昼休み、「ボール遊び」の一工夫

昼休みには、多くの子どもたちが運動場で楽しそうに遊んでいます。中でもボールを使った遊びは子どもたちに大人気です。しかしながら、本校は児童数が多いため、ボールが当たって怪我をすることを懸念していました。そこで、令和6年度からスポンジ製のソフトドッジボールやサッカーボール(体に当たってもあまり痛くないボール)を購入し、けがの防止に努めています。男女を問わず、子どもたちにとても好評です。



運動会～子どもたちの成長に向けて～

大型連休が終わると各学年運動会に向けた練習が始まります。

運動会には、体力向上などのねらいが含まれていることはもちろんですが、「安全な規律ある集団行動」や「責任感や連帯感」など、心身の健全な発達のねらいも多く含まれています。

このようなことから、北諫早小学校では、運動会に向けて、体力向上だけでなく、心を合わせて協力すること、友達の競技や演技から学んだり、応援したりすること、高学年では自分の役割と責任を果たし準備や運営などの活動を大切にしていけることを指導していきます。ぜひ、当日は運動の中で輝く子どもの姿だけでなく、あきらめずがんばりぬく力、協力する力、役割や責任を果たそうとする姿勢にも注目していただければと思います。



ツツジがきれいに咲きました

大型連休前に正門のツツジがきれいに咲きました。子どもたちには、美しいものを「美しい」と素直に言える心情を育ててほしいと思います。

子どもたちの SNS～所持をさせた後の責任は～

SNSの取扱いについては、昨年度末に「北小メディアルール(試行)」を子どもたちと共に作り上げ、今年度から本格実施を目指して、現在最終調整を行っています。

実際に、SNSトラブルは全国各地で発生しており、本校でも毎年起こっています。

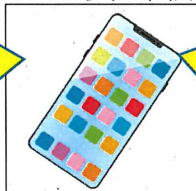


撮影日 4月24日(木) 正門にて

ホームページではカラーでご覧いただけます。

全国的な
トラブル例

- 【言葉の未熟さ・配慮のなさ】
- ・仲間外れやいじめへの発展
- 【動画や写真に対する意識の低さ】
- ・撮られている人を傷つける



- 【ゲームに夢中になりすぎる】
- ・時間意識の欠如
- ・課金トラブル
- 【巧みな言葉かけ】
- ・ストーカー被害
- ・連れ去り等

どの子ども社会性や心の発達面では大人に比べて未熟なことはお分かりのことと思います。自分の言動の誤りに気付かなかつたり、誤りを正しいものだとして認識してしまつたりすることがあります。学校でも授業の一環として指導をすることはありますが、一番大事なものは、親の目と家庭でのルールづくり、日頃の声掛けだと思ひます。気付けるのはやはり保護者の方しかありません。機器を買い与えた後の「親の責任」の重さをご理解いただければと思ひます。